

事業所名 I Le 曙 みそら

## 支援プログラム

作成日

8 年

3 月

9 日

法人（事業所）理念		子どもたちの未来を支え、医療と療育の架け橋に			
支援方針		子どもたち一人ひとりの心理や発達特性に寄り添い、心と身体の健やかな成長を支援します。			
営業時間		9 時 30 分から	18 時 30 分まで	送迎実施の有無	あり
支 援 内 容					
本人支援	健康・生活	①健康状態の維持・改善 ②生活リズムや生活習慣の改善 ③基本的な生活スキルの獲得 ④生活におけるマネジメントスキルの育成	○検温等の体調管理、健康状態のチェックと必要な対応。意思表示が困難な児童、障がいや発達の特性に応じた支援。 ○靴、持ち物、筆記用具等の管理方法や整理整頓についての支援。 ○身の回りの清潔保持、手洗いの衛生管理に対する支援。 ○食事中におけるマナーや咀嚼・嚥下についての支援。 ○帰りの会に次回予定を確認し、利用日程を認識する。		
	運動・感覚	①姿勢と運動・動作の基本的技能の向上 ②姿勢保持と運動・動作の補助手段の活用 ③身体の移動能力の向上 ④保有する感覚の活用 ⑤感覚の補助及び代行手段の活用 ⑥感覚の特性等への対応	○運動 ・サーキットトレーニング・リトミック・トランポリン・長縄跳び・バランスボール・公園あそび等。 ○児童に対応した補助器具の使用についての支援。本人のできることを伸ばしていく支援。 ○道具（ハサミ、のり等）を使用した制作活動。おり紙・粘土・カード作り・アイロンビーズ・プラバン等 ○感覚や認知の特性に対応した環境調整等の支援。		
	認知・行動	①認知の発達と行動の習得 ②空間・時間・数等の概念形成の習得 ③対象や外部環境の適切な認知と行動の習得	○活動や余暇時間等の前ルールや約束を確認 ○発達レベルに応じた科目学習の支援。読み書き、計算や日常生活で使う数量や単位についての支援。 ○認知の偏りに対する支援や、状況に応じた適切な行動への対応力を養う ○コグトレを取り入れた活動。タングラムで図形の組合せ練習。		
	言語コミュニケーション	①言語の形成と活用 ②言語の受容及び表出 ③コミュニケーションの基礎能力の向上 ④コミュニケーション手段の選択と活用	○帰りの会で、楽しかったこと、頑張ったこと等の発表 ○時と場合に適した声量（声の物差し）、言葉選びを身につける ○ふわふわ言葉、チクチク言葉の理解。上手な伝え方に対する支援。 ○円滑な対話（聞く・話すの順番）スキルを身につける為の支援		
	人間関係社会性	①他者との関わり（人間関係）の形成 ②自己の理解と行動の調整 ③仲間づくりと集団への参加	○SSTを取り入れながら、伝え方・聞き方等、良好な対人関係のサポート ○児童の行動特徴について自己理解に対する支援（個別・小集団での振り返り） ○気持ちや情動を調整し行動に応じた行動に対する支援。 ○集団活動を通して、他者との関わり方やルールを学び、チームワークや協調性を身につける		
家族支援		○子どもの発達状況や特性の理解に向けた相談支援 ○家族の子育てに関する困りごとに対する相談支援 ○保護者の就労やレスパイトケア	移行支援		○進級前の面談 ○習い事等への移行に関する相談支援
地域支援・地域連携		○学校、学童等との情報共有や連絡調整 ○相談支援事業所との連携 ○イベント等を通じた地域との交流	職員の質の向上		○事業所内での指導連携 ○外部研修 ○グループ事業所内での研修、連携
主な行事等		○学校等長期休暇中のお食事会 ○クリスマス会	○バーベキュー大会（夏季休暇中） ○年越しそば（冬期休暇中・年末）	○遠足 ○誕生会	